

東部 NN 通信

＝ 第 63 号 ＝
令和8年3月25日発行

About—

「東部NN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回発行しています。

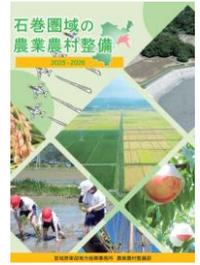
掲載希望の情報等がありましたら当部農村振興班までご一報ください。

今後ともよろしく申し上げます。

Contents—

- 「田んぼダム」パネル展示の実施…………… 1
- 「深谷西地区」文化財調査の実施…………… 2
- 石巻圏域の農業用排水施設の紹介（第6弾）、
建設企業と連携した共同活動について…………… 3
- 部内職員研修の実施、
共同活動中の事故防止について…………… 4

お知らせ ◀▶



当部の事業概要を収めた「石巻圏域の農業農村整備2025-2026」を発行しました。紙媒体の配布、[当部HP](#)で公開を行っています。

「田んぼダム」パネル展を実施しました！



令和7年6月から11月にかけて、各会場で「田んぼダム」パネル展を実施いたしました。長期間にわたる開催でしたが、多くの皆様にご来場いただき、心より感謝申し上げます。

近年、局地的な大雨による浸水被害が懸念されるなか、田んぼの貯水機能を活用して雨水の急激な流出を抑える「田んぼダム」は、地域を水害から守る取り組みとして注目されています。今回の展示では、その仕組みをより身近に感じていただくため、実際の排水マス模型を会場に設置しました。また、会場で行ったシールアンケートにもたくさんの方にご参加いただきました。

次年度も、引き続きパネル展を開催予定です。地域の安全を守る取り組みについて知っていただける良い機会となりますので、今回お越しいただけなかった方も、ぜひ会場へ足をお運びください！

会場	期間
石巻市河北総合支所	令和7年6月2日～6月13日
イオンスーパーセンター 石巻東店	令和7年7月1日～7月14日
J A いしのまき本店	令和7年8月1日～8月14日
石巻市桃生総合支所	令和7年9月1日～9月12日
石巻市北上総合支所	令和7年10月1日～10月14日
石巻市図書館	令和7年10月28日～11月30日



▲ 令和7年度展示実績

▲ 石巻図書館と連携したテーマ展示の様子



農村振興課作成 実験動画「仕組み丸わかり！模型で実験『田んぼダム～普段は田んぼ、時々ダム～』」

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/tanbodamu-iikken.html>



「深谷西地区」で文化財調査を実施しています



▲赤井官衙遺跡看板



▲外郭材木堀溝跡



▲外郭大溝跡

「農業競争力強化農地整備事業」を実施中の深谷西地区において、文化財調査が実施されています。

今回の調査対象となっているのは、東松島市に所在する「赤井官衙遺跡（あかいかんがいせき）」です。

赤井官衙遺跡は、今から約1,300年前の奈良時代を中心として、丸子・道嶋氏が治めていた古代陸奥国牡鹿郡の役所である「牡鹿郡家（おしかぐうけ）」、または「牡鹿柵（おしかのさく）」、あるいはその両方を兼ね備えた施設であったと考えられており、蝦夷（えみし）政策を進める上で重要な役割を担っていた場所です。

これまでの発掘調査により、役所の中心的な施設であったとみられる掘立柱建物跡や竪穴建物跡、さらには拠点を取り囲み防御するための材木堀や溝跡などが多数発見されています。加えて、当時の役人が使用したとされる土器や瓦なども出土しており、地方役所の構造や人々の生活様式を現代に伝える貴重な手がかりとなっています。

近隣には、赤井官衙遺跡に関わる人々の墓と推測される「矢本横穴」も分布しています。両者は歴史的な関連性が深く、古代東北地方の歴史的事象を考古学的に裏付ける上で極めて重要であると評価され、2021年（令和3年）3月には「赤井官衙遺跡群」として国の史跡に指定されました。

現在進められている深谷西地区の文化財調査では、外郭施設と考えられる、材木堀跡と大溝跡が確認されており、こうした地域の貴重な歴史的遺産を適切に保護し後世へと引き継ぐため、慎重な文化財調査を並行して実施しています。



農村振興課作成 農業用ため池における水難事故防止用啓発動画
 「【ため池事故防止】まもろうね！ためいけルール」
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/tameike-rule.html>



石巻圏域の農業用排水施設を紹介（第6弾）



▲ 新田西福田排水機場

事業概要

事業名	湛水防除事業
受益面積	75.1 ha
関係市町村	東松島市
関係土地改良区	美里東部土地改良区
造成完了年度	平成11年度

農業用排水施設には、用水路、排水路、頭首工、揚水機場、排水機場、ため池、ダムなど多種にわたり、農業生産だけでなく、洪水防止や景観形成などの多面的機能も有しています。

そのため、施設を紹介することで、非農家が管理に参画する管理体制の在り方について考えていただければと思います、施設の成り立ちなどを紹介しています。

第6弾では、鳴瀬川左岸にある「新田西福田排水機場」を紹介します。

この施設は、平成5年度に採択された県営湛水防除事業（西福田地区）によって、平成11年に造成されました。この地区は鞍坪川の流域開発が進んだことで流水が急速にかつ高水位となるようになり、既設ポンプでは排水能力が不足し、湛水被害が発生する事態となっていました。

そこで、湛水防除事業により本機場を新設するとともに、342mにも及ぶ導水路を整備し、治水安全度を大きく向上させました。現在、本機場は造成から26年が経過しており、令和7年度より「農村地域防災減災事業」による整備更新を進めています。

Topics

建設企業と連携した共同活動が行われています！



▲ 水路目地補修作業の様子

石巻市の多面的機能支払交付金活動組織である「飯野川地域資源保全会広域協定」において、今年度から株式会社ナカセン様の支援・協力のもと、農業用水路の目地補修作業が実施されています。

近年、地域社会における人口減少や高齢化の進行に伴い、このような農地や水路の維持管理といった共同活動を担う人材が著しく減少し、活動組織の弱体化や廃止などが深刻な課題となっています。

このような課題に対応するため、宮城県多面的機能支払推進協議会では、多面的機能支払交付金活動組織と、支援意欲のある外部団体等とのマッチング事業を実施しております。地域貢献活動としてこの取り組みに興味を持たれた方、または支援をご検討いただける外部団体の方は、ぜひQRコード（宮城県多面的機能支払推進協議会ホームページ）からお申込みください。



◀ 多面的機能支払交付金活動組織の外部団体等とのマッチングについて
(宮城県多面的機能支払推進協議会HP)

部内職員研修を実施しました



▲排水解析実務者研修の様子



▲大網用水樋管現地研修の様子

職員の技術力向上や実務知識の習得を目的とした部内研修会を、開催しました。

令和7年12月4日（木）には、株式会社仙台土木設計の佐々木甲也代表取締役を特別講師としてお招きし、「排水解析実務者研修」を職員向けに実施していただきました。近年、気候変動による局地的な豪雨などが頻発するなか、適切な排水解析に基づく施設計画の重要性は増えています。本研修では、豊富な実務経験に基づく解析手法について解説いただき、参加した職員にとって実際の業務に直結する専門的な知見を深める貴重な機会となりました。

令和8年2月6日（金）には、現在「農業用河川工作物等応急対策事業」を実施している檜崎地区の大網用水樋管補修・補強工事の現場にて施工技術を学ぶ現地研修が行われました。研修では、本工事の受注者であるスリーテック株式会社のご担当者様より、現地で採用されているパネル工法の施工方法について詳細な説明を受け、職員の監督業務に活かせる実践的な学びを得ることができた研修となりました。

多面的機能支払交付金

共同活動中の事故防止について



◀▲「共同活動の安全のしおり」
(農林水産省作成)
QRコードから閲覧できます。

多面的機能支払交付金事業における草刈りなどの活動において、全国的に事故が発生しています。特に水路周辺での事故が多く、転落や転倒が発生しやすい傾向にあります。4月から活動を行う組織が増えていくことから、作業にあたっては農林水産省作成の「共同活動の安全のしおり」を参考に、保険への加入とともに、作業前・作業時の安全管理の徹底をお願いいたします。

万が一、**事故やケガが発生した際には、速やかに市や事務委託先の土地改良区へ事故報告**をお願いいたします。



宮城県東部地方振興事務所 農業農村整備部（編集：農村振興班）
〒986-0850 石巻市あゆみ野五丁目7番地
(宮城県石巻合同庁舎4階)
Tel 0225(95)1411 (内) 2631
Fax 0225(96)4880
E-mail et-ss-nos@pref.miyagi.lg.jp
URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-ns/> ▲部HP

